

平成31年 2月 8日
国立大学法人岡山大学
国立高専機構津山工業高等専門学校
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

「EReTTsa」シンポジウム～作州地域の産学官の連携を考える～
の開催について（お知らせ）

国立大学法人岡山大学、独立行政法人国立高等専門学校機構津山工業高等専門学校及び国立研究開発法人日本原子力研究開発機構は、それぞれ二者間で包括的な連携協力協定を結んでおり、それら連携協力を核に三者をつないだ取り組みを模索してまいりました。

そこで、三機関が有する産学官連携機能を有効的に活用した取組に着目し、津山工業高等専門学校と日本原子力研究開発機構が位置する作州地域に目を向け、三機関が協力して作州地域のさまざまな課題や要望に取り組むことで、作州地域の地域的な盛り上がりにつなげていければと考えております。

つきましては、作州地域の自治体や商工団体とこれら三機関が連携するきっかけづくりの場となるように以下のシンポジウムを開催いたします。

※EReTTsa 教育Education、研究Research、技術Technologyでつながる3機関によるトライアングル Triangleが、作州地域Sakushu areaが抱える社会課題などに取り組んでいくところみを「EReTTsa：エレッサ」と名付けました。

1. 主 催 国立大学法人岡山大学
国立高専機構津山工業高等専門学校
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
2. 開催日 平成31年2月15日(金)13時～16時
3. 場 所 津山工業高等専門学校 図書館・総合情報センター 2F 多目的ホール
4. 参 加 どなたでも参加いただけます
5. 当日のプログラム 別紙のとおり